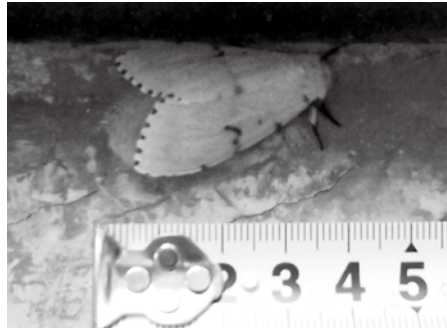


マイマイガを寄せ付けないために

大量発生していたマイマイガの幼虫は、樹幹や物陰などでサナギとなり、8月にかけて成虫となります。一部では既に成虫となり産卵をはじめているものもあります(写真⑤)。今号では、成虫を寄せ付けないための対策やサナギ・成虫の駆除方法を紹介しますので、市民の皆様のご理解とご協力を願います。

問合せ先 マイマイガ対策本部(生活環境課内) ☎35-31338



既に成虫となり産卵をはじめるマイマイガ (7月3日撮影:市役所)

成虫を寄せ付けないために

▼**外灯の消灯**
玄関などにある外灯のうち、消灯できる照明は極力消しましょう。



また、商店など事業所の看板照明や敷地内の電灯の自粛にご協力をお願いします。

室内照明の

外部への漏れ防止

カーテンやブラインド、雨戸を有効に利用し、室内の照明を外に漏らさないようにしましょう。



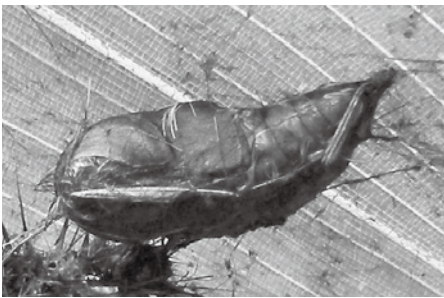
殺虫剤などによる防除

▼**殺虫剤などによる防除**
バリア効果のある殺虫剤や防虫忌避剤を、窓や壁に吹き付けることで虫を寄せ付けない効果があります。

防犯灯消灯時の注意事項

町内会が管理している防犯灯については、次の対応をお願いします。

●LED照明など、虫が寄り付きにくい電球に変更してあるものは、そのまま点灯していただくだけで構いません。



サナギの大きさは3~4cmほどです。(北海道立総合研究機構林業試験場提供)

●マイマイガが寄ってきている防犯灯については、防犯、交通安全などを考慮したうえで、消灯を検討してください。

サナギの駆除

幼虫は7月上旬以降、樹幹や物陰などでサナギになります。サナギの期間は2週間程度です。

駆除したサナギは、袋に入れて可燃ごみで出してください。

成虫の駆除

壁や窓についているマイマイガには、蛾用の殺虫剤を吹き付けます。

卵を産みはじめたマイマイガは、ヘラなどで落とします。

※市有施設でマイマイガの飛来が多いところでは、おびき寄せて駆除することを検討しています。

ただし、マイマイガをおびき寄せるため、民家に近いところでは実施を控えます。また、周囲が明るい場所では効果が期待できないため実施を控えます。

卵塊の駆除

来年の発生を抑制するため、卵塊の駆除をお願いします。ヘラやペットボトルを半分に切った容器などを使って剥ぎ取ってください。

マスクやゴーグル、手袋、長袖の着用を

成虫や卵塊を駆除する際は、羽根などについている鱗粉や、卵塊を覆っている鱗毛により、目のかゆみや肌がかぶれることがありますので、マスクやゴーグル、手袋、長袖を着用してください。

グラウンド照明や小中学校体育館の利用を休止

市では、小中学校を含む屋外スポーツ施設の夜間照明や小中学校体育館の夜間利用を、次の期間使用休止します。利用者の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

休止期間

7月15日(火)
8月25日(月)

※成虫の発生状況に応じて前後する場合があります。

問合せ先

スポーツ推進課 ☎35-3157
教育総務課 ☎35-3153